

2015年3月期 第2四半期決算説明会

2014年11月14日



(証券コード:9888)



CONTENTS

1. 2015年3月期第2四半期決算（連結）の解説
2. 今後の業績見通し

本資料は、2015年3月期第2四半期決算の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また本資料は2014年11月14日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証または約束するものではなく、今後予告なしに変更されることがあります。

2015年3月期第2四半期決算（連結）の概要

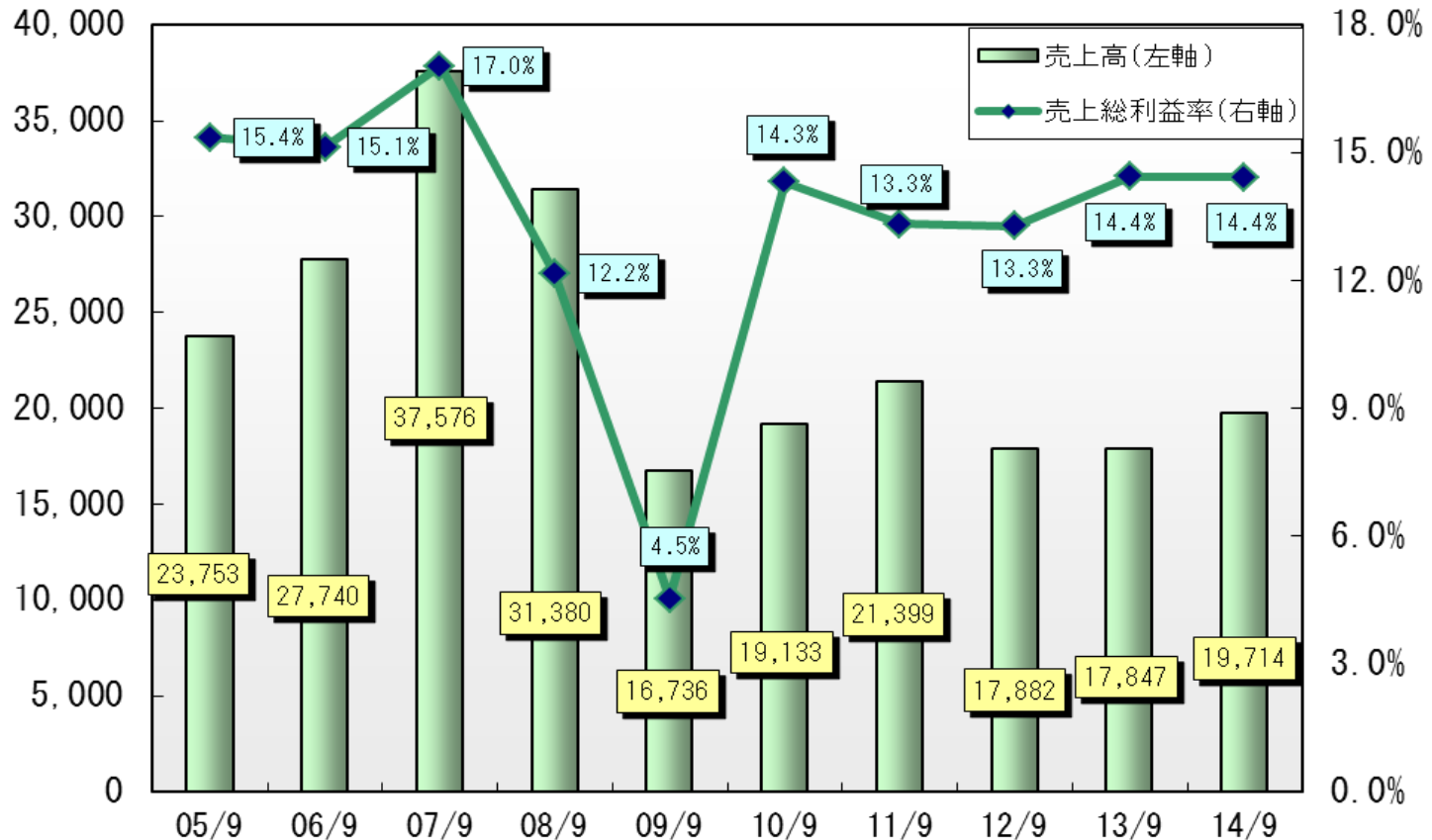
単位：百万円

	13/9 実績	当初計画 (14/5/9)※	14/9 実績	前年 同期比	計画比
売上高	17,847	19,800	19,714	+10.5%	-0.4%
売上総利益	2,578	2,854	2,844	+10.3%	-0.4%
(率)	(14.4%)	(14.4%)	(14.4%)	(-0.0%pt)	(+0.0%pt)
営業利益	124	260	290	+133.7%	+11.6%
経常利益	89	250	289	+224.1%	+15.8%
純利益	65	200	226	+248.6%	+13.2%

- メーカー値上げに対応した価格改定により売上高が増加。原価低減にも努め前年同期並みの売上総利益率を確保し、営業利益は前年同期に比べ2.3倍となった。

売上高・売上総利益率推移(連結)

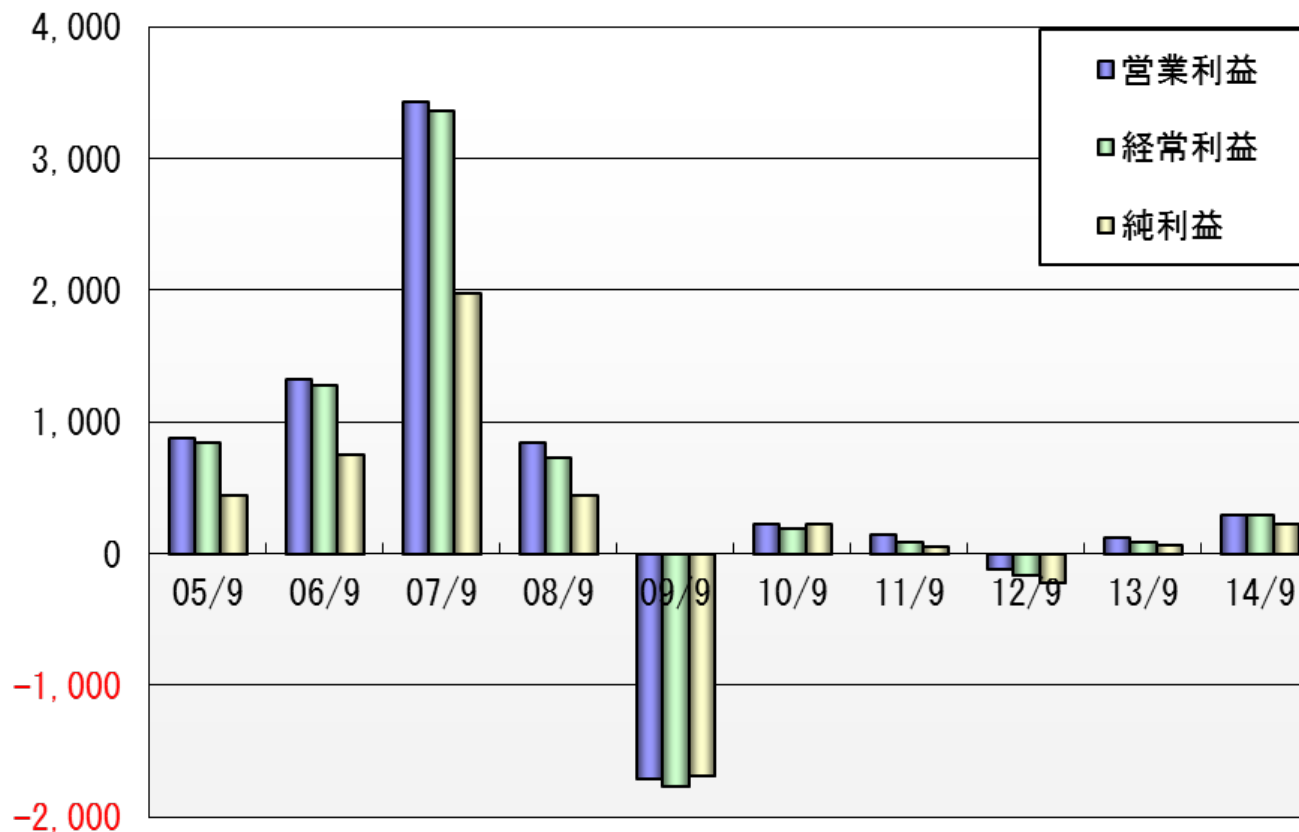
単位：百万円



■ 売上総利益率が14%台で定着しつつある中、当第2四半期は売上高が増加。

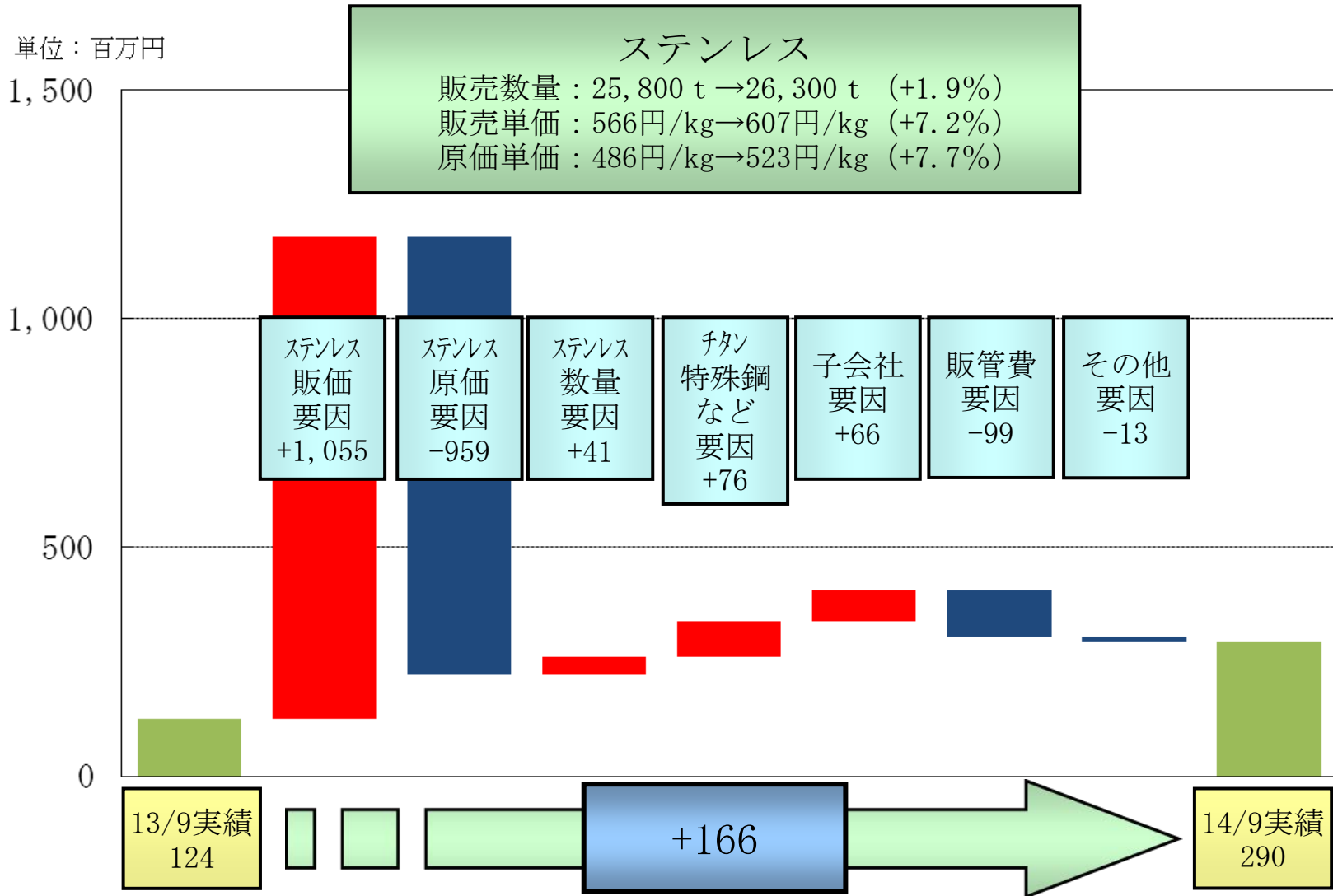
利益推移(連結)

単位：百万円



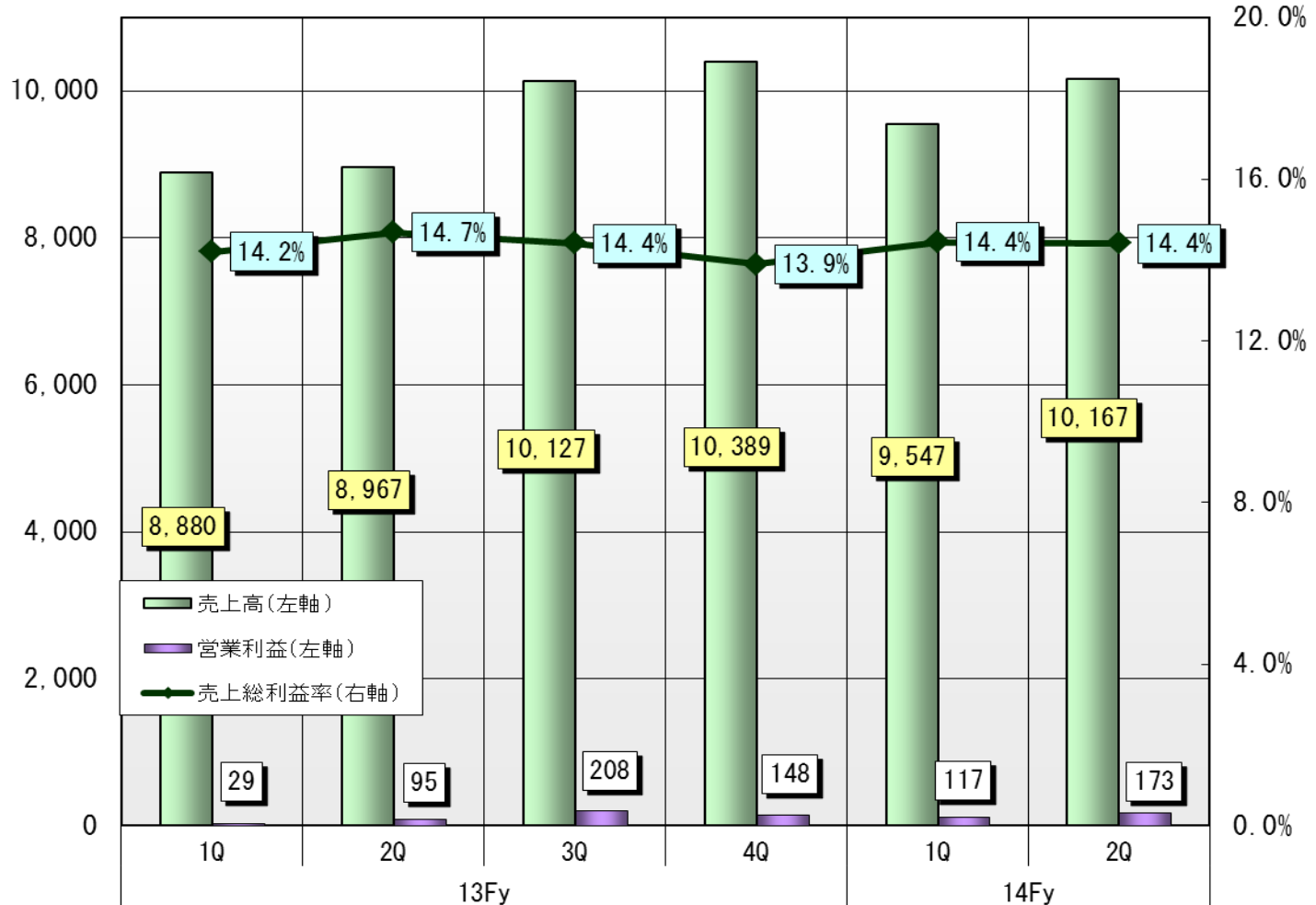
■ 前年同期に続き全ての利益段階で黒字を計上、利益額も拡大。

連結営業利益変動要因分析(前年同期比)



売上高・売上総利益率・営業利益四半期別推移（連結）

単位：百万円



■ 売上高の増加、売上総利益率の14%台確保により四半期営業利益の黒字が定着。

販売費及び一般管理費（連結）

単位：百万円

	13/9実績	前年同期比	14/9実績
売上高	17,847	+10.5%	19,714
販売費及び一般管理費	2,454	+4.1%	2,554
（販管费率）	（13.7%）		（13.0%）
（うち 人件費）	1,353	+4.8%	1,419
（うち 荷造運搬費）	395	+3.4%	408
（うち 家賃地代・賃借料）	125	-2.4%	122
（うち 減価償却費）	134	+15.1%	154

■ 人件費、荷造運搬費、減価償却費等増加するが、売上高販管费率は低下。

連結貸借対照表

単位：百万円

	14/3/31 現在	----- 14/3/31比	14/9/30 現在
資産の部			
流動資産	19,795	+4.7%	20,720
（うち 受取手形及び売掛金）	10,610	-1.2%	10,487
（うち 商品など）	6,497	+15.7%	7,514
固定資産	10,063	-1.7%	9,896
資産合計	29,858	+2.5%	30,616
負債の部			
流動負債	17,636	+4.0%	18,345
（うち 支払手形及び買掛金）	11,484	+9.9%	12,621
固定負債	3,453	-7.7%	3,186
負債合計	21,089	+2.1%	21,531
純資産の部			
純資産合計	8,770	+3.6%	9,086
負債・純資産合計	29,858	+2.5%	30,616

- 市況に対応した仕入政策により在庫を積み増した結果、支払手形及び買掛金も増加。

連結キャッシュフロー計算書

単位：百万円

	13/9実績	14/9実績
営業活動によるキャッシュフロー	-206	526
投資活動によるキャッシュフロー	-181	-111
財務活動によるキャッシュフロー	-19	-385
現金及び現金同等物に係わる換算差額	8	13
現金及び現金同等物の増減額	-397	44

セグメント別会社一覧

単位：百万円

事業区分	会社名	資本金	出資比率 (%)	売上高		事業内容
				13/9実績	14/9実績	
【第1セグメント】 ステンレス鋼などの販売	U E X (当社)	1,512	—	16,872	18,898	ステンレス鋼などの在庫加工販売
	U E X 管材	12.8	90	557	619	鋼管・鋼材・継手類の販売
	日進ステンレス	20	100	549	697	半導体装置用ステンレス鋼管等の販売
	ナカタニ ※	10	33.6	1,527	1,749	鋳造品・鍛造品・機械部品などの設計・加工・販売
	ステンレス急送	10	100	182	185	貨物自動車運送業
【第2セグメント】 加工製品の製造・販売	大崎製作所	15.5	100	421	429	有圧換気扇ウェザーカバーのOEM生産
	上海U E X	千US\$ 1,520	100	11,710千元	10,457千元	鋼管加工製品の製造・販売
【第3セグメント】 機械装置・エンジニアリング	上野エンジニアリング	60	90	285	521	一般産業用機械装置の設計・製作

※ 持分法適用会社

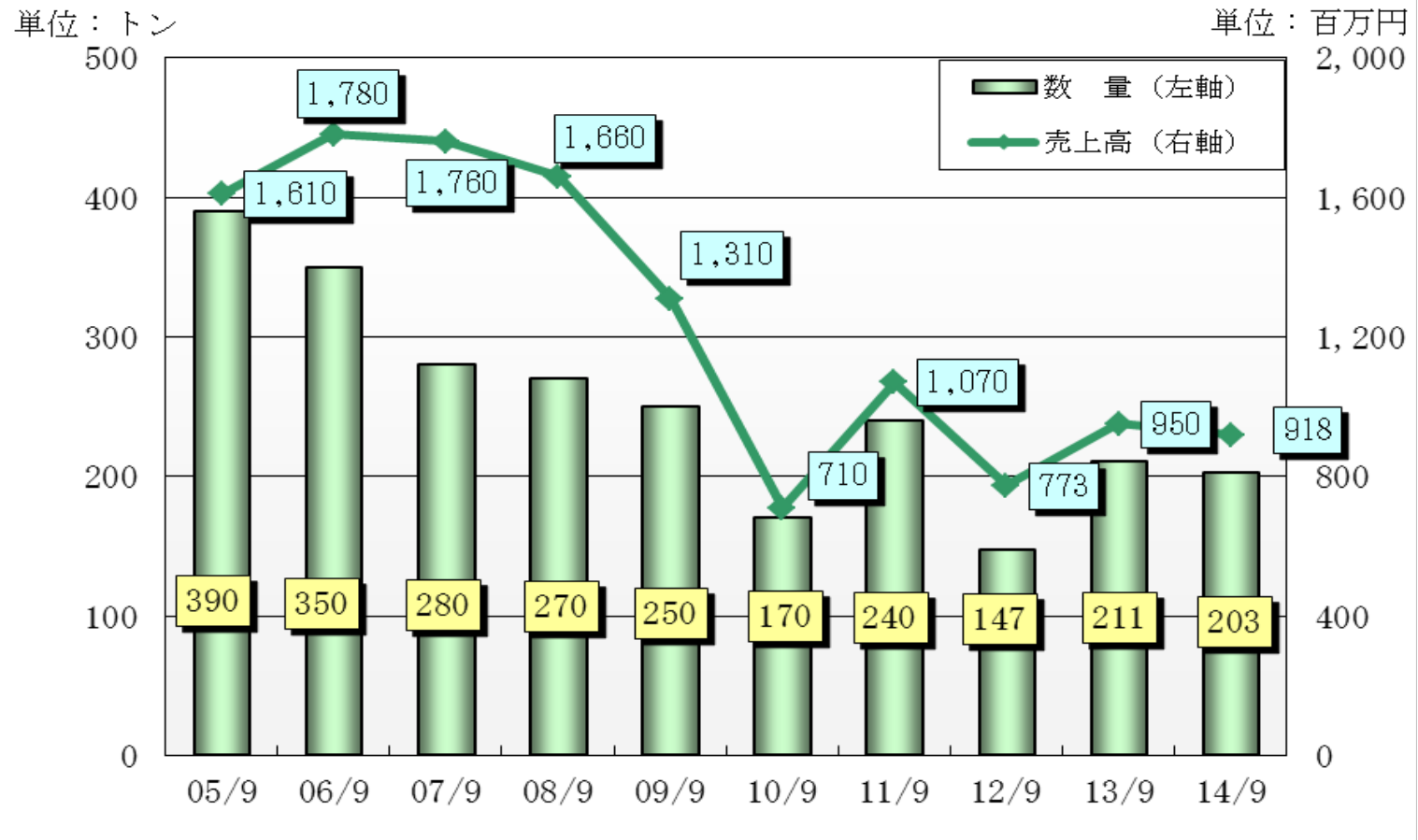
セグメント別の状況

	売上高			営業利益		
	13/9期	14/9期	前年同期比	13/9期	14/9期	前年同期比
【第1】ステンレス鋼などの販売	16,847	18,610	10.5%	128	228	+78.1%
【第2】加工製品の製造・販売	605	584	-3.6%	63	84	+32.5%
【第3】機械装置及びエンジニアリング	395	521	31.6%	-79	-25	—
調整	—	—	—	12	4	-64.1%
合計	17,847	19,714	10.5%	124	290	+133.7%

単位：百万円

- 【第1】販売価格が7.2%上昇し、販売数量も1.9%増加したことなどにより増収増益。
- 【第2】国内建築分野のステンレス加工品販売、中国の造管事業ともに堅調に推移。
- 【第3】売上予定の多くが第4四半期に集中しており、販管費を賄えず営業赤字。

チタンの販売概況



■ チタン展伸材の全国出荷量（4月～7月の4ヶ月間）は、4,388トンと前年同期の4,074トンから8%増加。当社の販売量は203トンと3.8%減少。

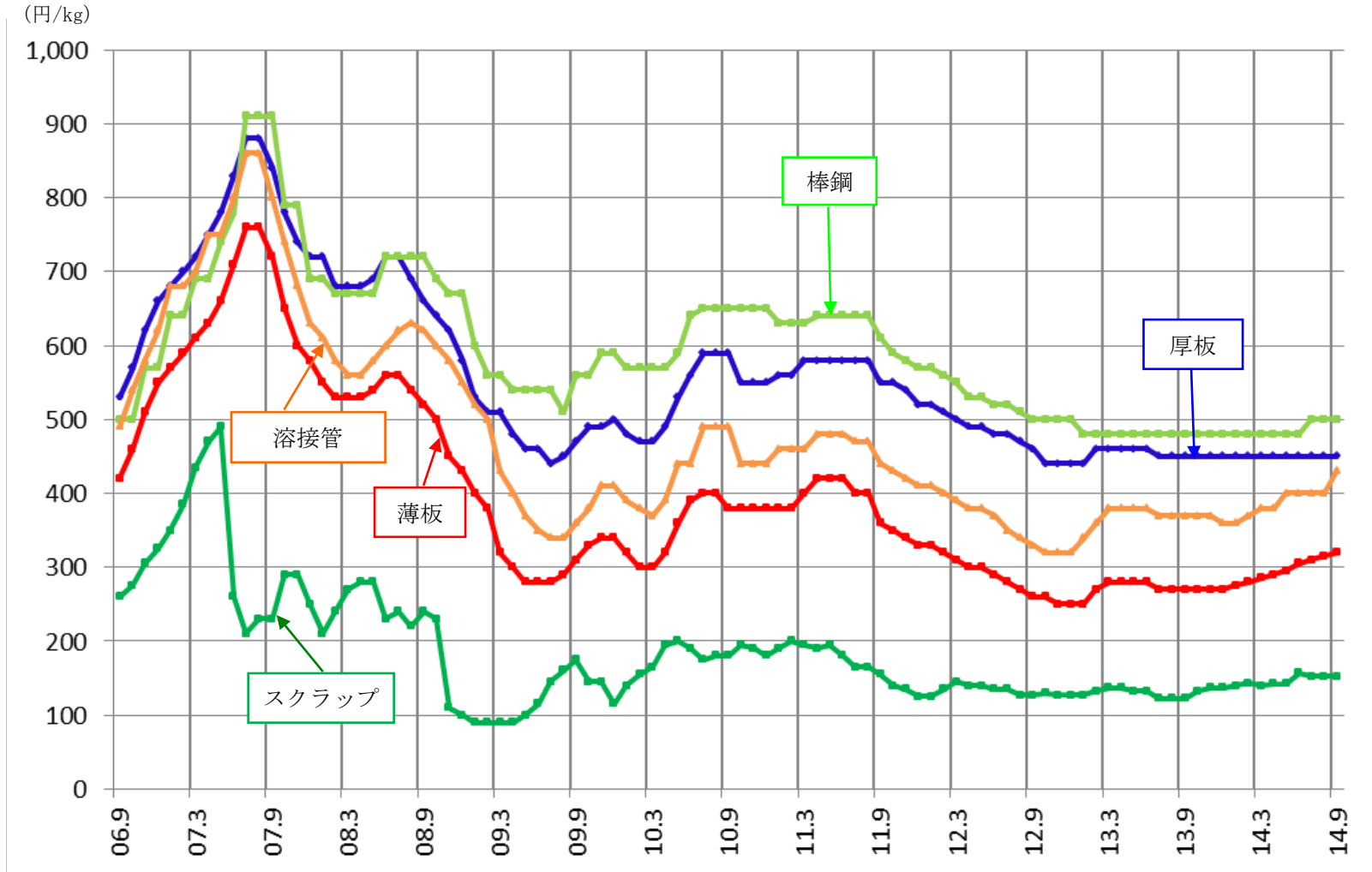
2015年3月期連結業績見通し

単位：百万円

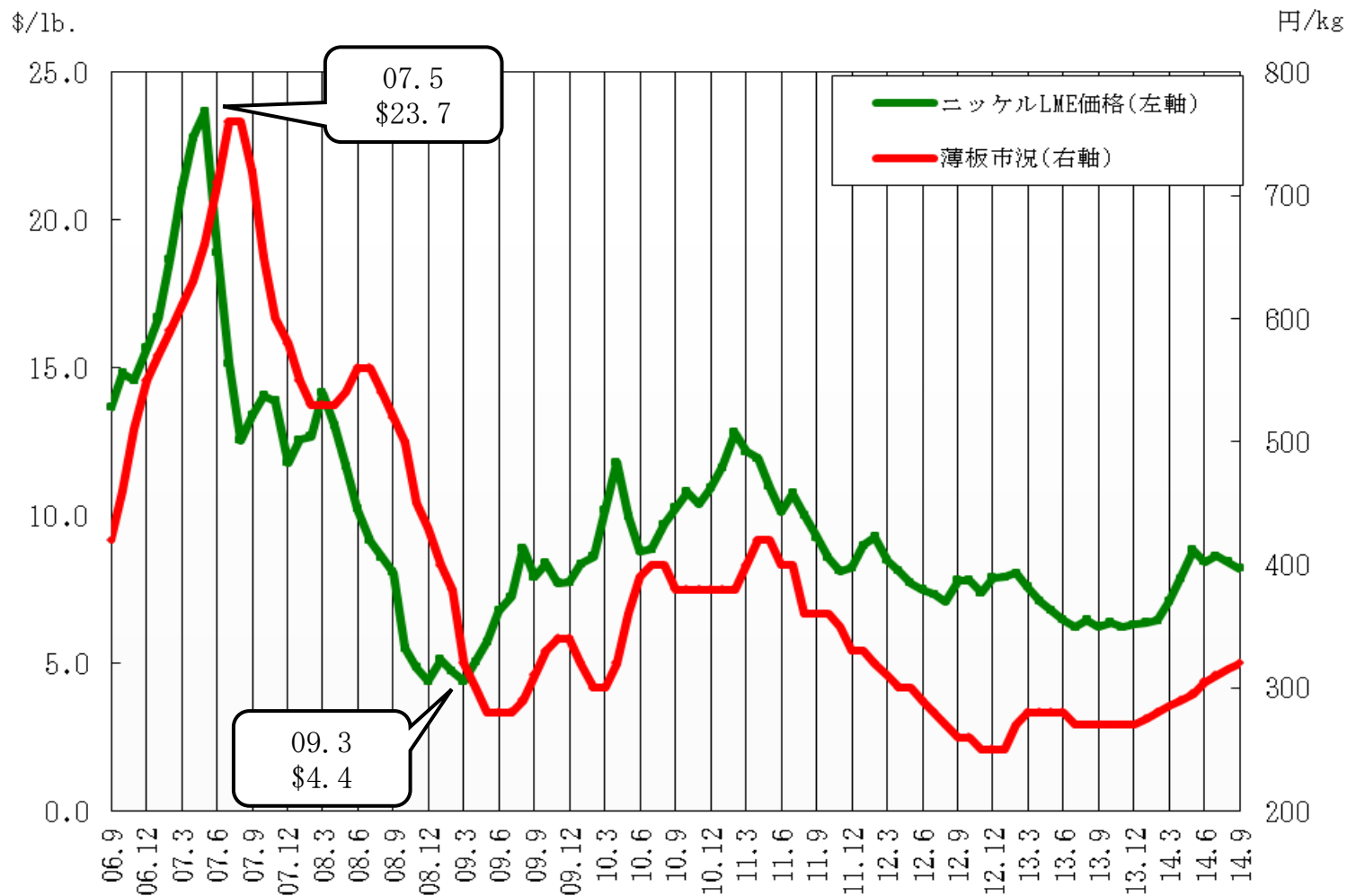
	14/3 (実績)			15/3計画 ②	前期比	《参考》 15/3計画 【単体】
		上期 ①	下期 ②－①			
売上高	38,363	19,714	20,886	40,600	+5.8%	38,600
売上総利益	5,481	2,844	3,056	5,900	+7.6%	5,040
(率)	(14.3%)	(14.4%)	(14.6%)	(14.5%)	—	(13.1%)
営業利益	480	290	440	730	+52.0%	470
経常利益	427	289	421	710	+66.2%	550
当期純利益	321	226	344	570	+77.4%	510

- 単体は、売上高及び営業利益は期初計画通り、上期営業外収益の増加分を加算。
- 子会社は、第2セグメントの好調継続に加え第3セグメントの改善を見込む。

ステンレス市況推移



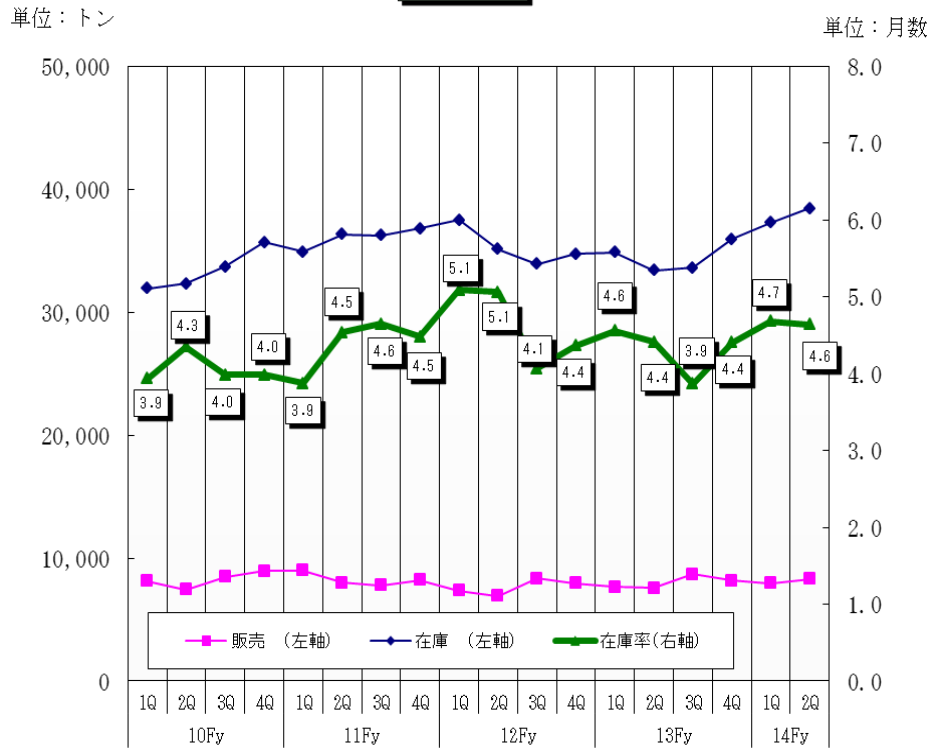
ステンレス価格とニッケルLME価格の推移



出所：U E X調べ（薄板市況）

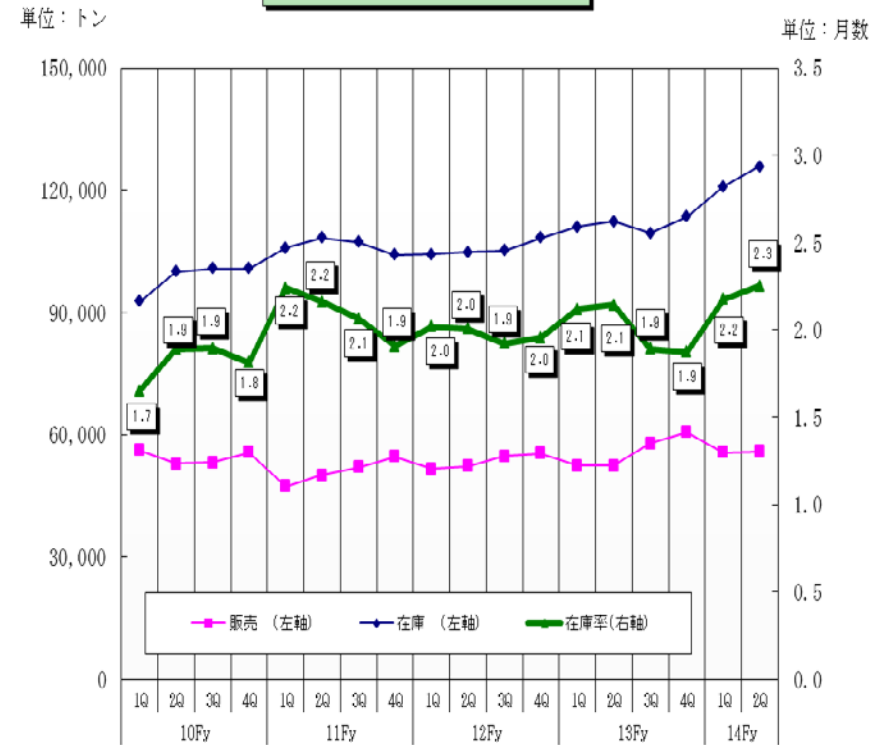
ステンレス鋼板市中在庫状況

熱延鋼板



出所：ANS会計資料をもとに当社が作成

冷延鋼板一部熱延コイル含む



出所：JSCA統計資料をもとに当社が作成

- 熱延鋼板は、販売が横ばいの中、在庫が増加し在庫率は悪化。
- 冷延鋼板も販売が伸び悩む中、在庫量が積み上がり在庫率は悪化。

<参考> 經濟環境

鉱工業生産指数・実質GDP

2010年平均=100



出所：経済産業省（季節調整指数）2014.10.29

機械受注 対前（月）期比

単位：%

需要者	2013		2014		7~9月 見通し
	7~9月 実績	10~12月 実績	1~3月 実績	4~6月 実績	
受注総額	5.9	-0.2	4.3 [↓]	14.4 [↑]	-15.3
民需	5.1	2.0	6.1 [↑]	-10.0 [↓]	-1.6
民需(除船電)	4.8	1.9	4.2 [↓]	-10.4 [↓]	2.9
製造業	8.1	2.0	3.9 [↓]	-8.5 [↓]	-0.5
非製造業(除船電)	-0.2	4.9	-1.0 [↓]	-6.7 [↓]	2.2
官公需	8.8	-11.5	-11.5 [↓]	30.3 [↑]	-14.2
外需	10.7	-4.4	6.5 [↑]	42.2 [↑]	-28.3
代理店	7.7	6.7	-7.9 [↓]	7.2 [↑]	-1.1

出所：内閣府 機械受注統計（季節調整値）2014.10.9

	10Fy				11Fy				12Fy				13Fy				14Fy
	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6
実質GDP	1.3	0.7	0.0	-2.0	-0.5 [↓]	2.3	0.1	1.3	-0.2 [↓]	-0.9 [↓]	0.3	0.9	0.8	0.4	-0.1	1.5	-1.8

出所：内閣府（実質季節調整系列：前期比）2014.9.8

年率換算
-7.1%